

カーヤこども食堂 活動報告書

開催場所 京都スパイスカレーKAAYA

参加費 こども 無料 / 保護者の方 300 円

開催日 2022年6月3日、10日、17日、22日、24日

★3日 14:00～17:00 「おやつのはじかん」

おやつ 手作りフレンチトースト、手作りフルグラのココアクッキー、手作りバナナのミニケーキ、手作りミルク餅、麦茶、まっちゃんラテ、パインジュース

参加者 こども 7名 保護者の方 2名

★10日 14:00～17:00 「おやつのはじかん」

おやつ 手作りフレンチトースト、手作りチョコケーキ、手作りきなこビスケット、麦茶、まっちゃんラテ、パインジュース

参加者 こども 6名 保護者の方 3名

★17日 14:00～17:00 「おやつのはじかん」

おやつ 手作りフレンチトースト、手作りフルグラのソフトクッキー、手作りチョコケーキ、麦茶、まっちゃんラテ

配布 じゃがいも、きゅうり、おかし色々、塩こんぶ

参加者 こども 9名 保護者の方 3名

★22日 11:30～19:30 「カレーの日」 (コロナ対策で予約制)

食事 チキンキーマカレー、きゅうりの塩こんぶ和え

※卵、乳、小麦粉は不使用

配布 お米、なめこ缶詰、パックご飯、塩こんぶ、煎りごま、味噌、だしの素、バジルソース、明太いわし、クリーム煮ソース、韓国のり揉み海苔、カレールー、ごまびたしのタレ、デミグラスソース、スープ、チョコレート、たけのこの里、コアラのマーチ、たべっ子どうぶつ、ホットケーキミックス、プリンエル、フルーチェ、じゃがいも、氷菓用キャンディ、甘みあっさりフルーツ、ビスコ、おにぎりせんべい、ベビースター、カントリーマアム、星たべよ、ハイチュウ、キャンディ、ジャム、生理用品、お茶っ葉、ドレッシング、ハンドクリン、抹茶ラテ、スポーツドリンクの粉、お茶、フルーツジュース、野菜ジュース

参加者 こども 23名 保護者の方 15名

★24日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作りフレンチトースト、手作りフルグラのココアクッキー、手作りわらび餅、カルピスの白桃、麦茶

参加者 こども 11名 保護者の方 4名

ご支援 お米 10kg X 2袋、5kg、1合=4名、2合=1名

味噌、だしの素3つ、デミソース、バジルソース、ごまびたしのたれ、いりごま、クリーム煮ソース2つ、明太いわし、もみのり、カレールー、砂糖、麦茶パック、玄米茶、万能茶、ジュース6瓶、缶ジュース2缶、アクエリアスパウダー5箱、ジャム3瓶、プリンエル4箱、氷菓用キャンディ2袋、ビスケット、クラッカー、他お菓子類6袋、甘みあっさりフルーツ36袋、ホットケーキミックス18袋、じゃがいも1箱、きゅうり1袋、カルピス原液12本、本のカバーフィルム2本、絵本4冊、おもちゃ4点、書籍3冊、

缶バッジ 3個 900円、 寄付 1万円

今月は店内飲食と持ち帰りをあわせて、延べ人数こども56名と保護者27名で合計83名の参加がありました。配布した物は、お米22kg、乾物などの食品、お茶やジュース類、お菓子、ハンドクリン、生理用品を参加者に配布しました。

今月も個人のサポーター様の他に、フードバンクのセカンドハーベスト京都さんからの食品や日用品などの寄贈や寄付金をいただきました。

カゴメみらいやさい財団の助成事業に採択されており、引き続き「カレーの日」「おやつのはじかん」とも、食材購入費の支援を活用でき、安定した運営につながっています。

だんだんこども食堂の参加者が増えてきて、カレーの日に希望通り予約を取

れないケースが出てきました。先月までは 30 名分を用意していましたが、今月から 40 名分を用意しました。今のところ、持ち帰りで対応してもらっていますが、ジレンマも感じます。

毎日暑い日が続くので、おやつのはかんに麦茶を提供しています。カレーの日は塩分と水分が取れる副菜を添えたり、冷たいおやつメニューを考えたりしています。こどもたちは学校のプール開きの話や、休みの日に遠出した話をしてくれます。近所の友達を誘って、初めて参加してくれる子もいました。

バケツ稲も順調に成長し、丈夫そうな株を選んでバケツの中央にまとめました。分けつが始まり、稲の丈が 1 メートル近くになってきました。こどもからもらったあさがおの苗は、80cm を超えてつるを巻いてきました。こどもたちが観察している姿が見られます。

NPO むすびえの、こども食堂についてのパンフレットを設置したので、手に取ってくれる人がいたり、府外から問い合わせがあり郵送したりもしました。

私たちのこども食堂に話を聞きに来た人で、伏見区の別のこども食堂の調理ボランティアを始めた人もいます。学校の自由研究の問い合わせがあったり、余った作物を持ち込んでくださったり、ネットで私たちの活動を見つけてくださる人がいるんだなと実感することができた一ヶ月でした。

カーヤこども食堂運営委員会

木村